

この度、株式会社CCM総合研究所主催による第6回定例研究会のテーマ「コールセンターの地方進出」について、弊社上席常務執行役員CRM事業部部長 日野 正雄が講演を致しました。

**テーマ講演 「コールセンターの地方進出の具体例とメリット及びデメリット」**

開催日 2009年1月29日木曜日

主催 株式会社CCM総合研究所主催

会場 ホテルヴィラフォンテーヌ汐留

講演時間 14:00-17:00

講師 日本インテリジェンス株式会社 上席常務執行役員CRM事業部部長 日野 正雄

◆概要◆

株式会社CCM総合研究所様が会員企業様に対し定期的に行っている「研究会」での講演です。「コールセンターの地方進出」に関してのメリット・デメリットを具体例を交えて講演。その後、参加企業様が課題に関しグループディスカッションを行い、地方進出時の課題の解決法を各グループの代表者が発表しました。

◆講演内容◆

現在、コールセンターの地方進出は約350センターにおよびます。特に、北海道と沖縄県には計120以上のセンターが進出しております。最近では、全国の中規模都市でもコールセンター誘致に積極的な姿勢が目立つようになってまいりました。今回は、コールセンターの地方進出の具体例と共に、地方に進出するメリット・デメリットを挙げ、コールセンターの選択的な地方進出の参考として頂きました。

◆反響◆

参加企業様は、コールセンターを自社保有し自社運営されている企業様ばかりで、中には、地方進出されている企業様もおられました。今回の講演は、世界不況が実感できる時期に開催されたので、皆様も真剣に聞いておられ、自治体の助成制度・進出時の課題・進出候補地等で活発なディスカッションがなされました。

当初、質疑応答時間は30分を予定しておりましたが、弊社の「地方進出」ノウハウと具体例に関し、予定時間をオーバーする程の質問が寄せられました。

今回は都合で欠席された企業様からの第2回目開催の要望も多く、今後検討を進める予定です。



講演会の様子